JIFAS NEWS No.230 2025.11.1



Japan international Food and Aquaculture Society

〒302-0109

E-mail: iifas@sage.ocn.ne.jp https://www.jifas.net 茨城県守谷市本町568-1-206

有力スーパー惣菜好調

民間調査 市場大きく拡大

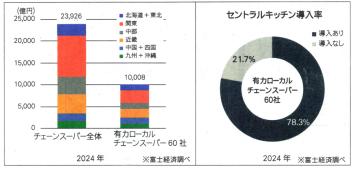
市場調査会社の富士経済(東京都中央区)によると、2024年の国内有力ローカルチェーンスーパー60社の惣菜市場は計1兆8億円と、チェーンスーパー全体の4割強を占めた。近年拡大傾向の中食市場の中でも、特に大幅な伸長を続けるローカルチェーンスーパーの好調さが浮き彫りになった。

同社はこのほど、特定エリアに限定して店舗展開するこれら全国の小売 60 社を対象に、弁当や米飯、ホット・コールドデリカといった惣菜市場の規模を調べた。同社によると、近年は物価高で中食需要が高まっていることを背景に、上位ローカルチェーンスーパー中心に新規出店が増加。集中して調理を担うセントラルキッチンを活用したメニュー開発など差別化の取り組みが泰功し、北海道から九州・沖縄まで全国の各エリアで惣菜マーケットが拡大している。

同社はセントラルキッチンを導入することで、調理と店舗運営などが分かれ、業務内容の選択と集中が 進むため、コスト削減とノウハウ蓄積が進展すると指摘。この結果、幅広いメニューや価格帯を実現でき、

■チェーンスーパー全体のデリカ市場と

その内有カローカルチェーンスーパー60社のデリカ市場、セントラルキッチン導入率



特に弁当やホットデリカのバリエーション強 化や販売数増加が顕著で、市場拡大に寄与して いるとみる。

同社は加えて、有力ローカルチェーンスーパー60 社の約8割がセントラルキッチンを活用しているため、今後はインストアパックとの両輪によって、業務効率化と高付加価値メニューのバリエーション強化が図られると見通す。

(みなと新聞 2025.7.23)

陸上養殖への農地転用認可を

自民会合 リージョナルフィッシュ訴え

自民党の水産部会(鈴木貴子部会長)、水産総合調査会(浜田靖一会長)は11日、党本部で合同会議を開き、京都大発の養殖技術スタートアップ、リージョナルフィッシュ(京都市)の梅川忠典社長が、同社のゲノム編集技術による養殖の可能性について説明した。梅川氏は「各地で名産の新たな"地魚"をつくり、水産業と地域産業の振興に貢献したい。漁業者の高齢化や、異常な高水温を受け、各地の漁協から『陸上養殖で漁の不足分を補いたい』と要請が増えている」と報告した。